

3. 清潔な原材料を使って

原材料

汚染のない原材料を使用します。保管する場合は、専用の置き場で低温管理し、衛生的に保存します。
※明らかに腐敗、変敗しているものは受け入れないようにしましょう。

■チェックしましょう!!

- ✓ 納入業者の衛生管理（生産・運搬時など）に十分配慮していますか。
- ✓ 品質、鮮度、表示等について点検してますか。
- ✓ 原材料は、それぞれ専用の置場で低温（10度以下）で保管し、汚染が広がらないように取り扱っていますか。
- ✓ 原料の包装（段ボールや納品容器など）の汚染を原料保管庫や製造場に持ち込まないようにしていますか。



材料は、よく選別しましょう。

※傷んだところには微生物が多く含まれることがあります。

飲用に適した水をつかって、流水でよく洗浄します。

殺菌も重要です。次亜塩素酸ナトリウム溶液などで殺菌します。

■チェックしましょう!!

- ✓ 原材料の選別、洗浄の際に、土砂、こん虫等の異物を十分に除去していますか。

特に、浅漬では、

- ✓ 原材料は飲用に適した水を用い、流水で十分洗浄していますか。
- ✓ 原材料は殺菌をしていますか。

【塩素殺菌】 下記の濃度の次亜塩素酸ナトリウム溶液または同等の効果を有する方法で殺菌した後、飲用に適した流水で十分すすぎ洗いをする。

100mg/ℓ で10分間 または 200mg/ℓ で5分間

※塩素濃度の管理を徹底し、確認時間、塩素濃度及び実施措置などを記録していますか。

【加熱殺菌】 75度で1分間加熱する。

※温度管理を徹底し、確認時間、温度及び実施措置などを記録していますか。



洗浄・殺菌

<原材料消毒殺菌用100ppm、200ppm溶液の作り方>

- 食品添加物の次亜塩素酸ナトリウムを使用しましょう。
- 製品ごとに濃度が異なります。表示をしっかりと確認し、濃度を調整して下さい。

例) 一般的な業務用次亜塩素酸ナトリウム溶液（濃度12%のもの）の場合、

➤100mg/ℓ（100ppm）の溶液の作り方
水60ℓに対して溶液（濃度12%のもの）
50g【約43mℓ（※）】を加える

➤200mg/ℓ（200ppm）の溶液の作り方
水60ℓに対して溶液（濃度12%のもの）
100g【約87mℓ（※）】を加える



（※）比重：1.15の場合